

- 問1 国会が「国政調査権」を行使する主な目的や、その仕組みの説明として最も適切なものはどれですか。(2023年 島根公立入試 類似)
1. 行政の活動が適正に行われているかを監視し、新しい法律の制定や予算の審査に役立てるため。
 2. 職務上の義務に著しく違反した裁判官を辞めさせるべきかどうか、裁判を行うため。
 3. 内閣が制定した政令が、憲法や法律に違反していないかを確定的に判断するため。
 4. 地方自治体の首長が、国の定めた法律に従って行政を行っているかを直接指揮するため。
- 問2 1918年に富山県の漁村から始まった「米騒動」は、その後の日本の政治に大きな影響を与えました。この騒動が起きた直接的な背景と、その結果について述べたものとして最も適切なものはどれですか。(2019年 島根公立入試 類似)
1. シベリア出兵を見越した業者の買い占めなどで米価が高騰し、騒動の結果、寺内正毅内閣が退陣した。
 2. デフレ政策による農産物価格の暴落に苦しむ農民が武装蜂起し、軍隊によって鎮圧された。
 3. 足尾銅山から流出した鉱毒による被害を訴えるため、田中正造が明治天皇に直訴を行った。
 4. 第一次世界大戦後の不況により失業者が増加し、労働組合による全国的なストライキが発生した。
- 問3 ピアノ線におもりを吊るして張力を変える実験において、おもりの数を増やして弦を強く張った状態で音を出しました。このときの音の伝わり方をコンピュータなどで波形として観察したとき、おもりを増やす前と比較してどのような変化が見られますか。振動数と周期の関係に着目して答えなさい。(2022年 島根公立入試 類似)
1. 振動数が大きくなり、1回の振動にかかる時間(周期)は短くなる
 2. 振動数が大きくなり、1回の振動にかかる時間(周期)は長くなる
 3. 振動数が小さくなり、1回の振動にかかる時間(周期)は短くなる
 4. 振動数が小さくなり、1回の振動にかかる時間(周期)は長くなる
- 問4 16世紀半ばから18世紀前半にかけての、日本における対外関係や政策の変遷を時系列で示したものとして、正しい順番はどれですか。(2023年 島根公立入試 類似)
1. イエズ会の宣教師によるキリスト教伝来 — オランダ商館の長崎・出島への移転 — 徳川吉宗による漢訳洋書の輸入制限緩和
 2. オランダ商館の長崎・出島への移転 — イエズ会の宣教師によるキリスト教伝来 — 徳川吉宗による漢訳洋書の輸入制限緩和
 3. 徳川吉宗による漢訳洋書の輸入制限緩和 — イエズ会の宣教師によるキリスト教伝来 — オランダ商館の長崎・出島への移転
 4. イエズ会の宣教師によるキリスト教伝来 — 徳川吉宗による漢訳洋書の輸入制限緩和 — オランダ商館の長崎・出島への移転
- 問5 化学反応において、反応に関わる物質の質量と生成される物質の質量の間に成り立つ、常に一定の比例関係のことを何といいますか。(2020年 島根公立入試 類似)
1. 定比例の法則
 2. 質量保存の法則
 3. 気体反応の法則
 4. 倍数比例の法則
- 問6 水の入った透明な円筒の中に、れき、砂、泥を混ぜ合わせたものを入れてよく振り、静かに放置しました。しばらく時間が経過したあとの沈殿の様子として、最も適切な重なり方はどれですか。ただし、下から順に層の名称を並べるものとします。(2018年 島根公立入試 類似)
1. 下から、れき、砂、泥の順に重なる
 2. 下から、泥、砂、れきの順に重なる
 3. 下から、砂、れき、泥の順に重なる
 4. 重なる順序は決まっておらず、すべてが混ざり合って堆積する
- 問7 日本において、大量生産・大量消費・大量廃棄型の社会から脱却し、資源の効率的な利用と廃棄物の排出抑制を目的として制定された、リサイクル活動の基本となる法律を次の中から選びなさい。(2021年 島根公立入試 類似)
1. 循環型社会形成推進基本法
 2. 環境基本法
 3. 公害対策基本法
 4. 資源有効利用促進法
- 問8 緯度が0度の赤道地点における、天球の回転軸と地平線の位置関係、および天頂方向との関係について説明したものとして正しいものはどれですか。(2023年 島根公立入試 類似)
1. 回転軸は地平線と垂直になり、天頂方向と重なる。
 2. 回転軸は地平線と35度の角度をもち、天頂方向と55度の角度で交わる。
 3. 回転軸は地平線と平行になり、天頂方向と90度の角度で交わる。
 4. 回転軸は地平線と平行になり、天頂方向と0度の角度で重なる。
- 問9 鎌倉時代、社会の混乱や自然災害が続く中で成立した鎌倉新仏教の一つで、日蓮によって開かれた宗派について説明した文として正しいものを選択してください。(2024年 島根公立入試 類似)
1. 法華経を最高の經典とし、その題目を唱えることで救われると説いた。
 2. 阿弥陀如来の力を信じ、念仏を唱えれば極楽浄土へ行けると説いた。
 3. 座禅によって自ら悟りを開くことを重視し、幕府の保護を受けて発展した。
 4. 自分の罪を自覚した悪人こそが救済の対象であるとする「悪人正機」を説いた。
- 問10 日本のある地点において、一晩中、南の空に見える星の動きを観察しました。星の動く向きと、その描く軌跡の組み合わせとして最も適切なものはどれか述べなさい。(2023年 島根公立入試 類似)
1. 東から西へと、中央が最も高くなるような弧を描いて動く
 2. 西から東へと、中央が最も高くなるような弧を描いて動く
 3. 東から西へと、地平線に対して常に垂直に動く
 4. 西から東へと、地平線に対して平行な直線を描いて動く
- 問11 三角フラスコ内で石灰石とすい硫酸を反応させて得られた無色の気体について、その性質を確認する操作と結果の組み合わせとして正しいものはどれですか。(2026年 島根公立入試 類似)
1. 火のついた線香を近づけると、線香が炎を上げて激しく燃える
 2. マッチの火を近づけると、音を立てて爆発するように燃える
 3. 気体を通した石灰水を振ると、液体が白く濁る
 4. 湿らせた赤色リトマス紙を近づけると、青色に変化する
- 問12 ある日の午後8時に、ある星座が真南の空に観察された。その1か月後の同じ時刻(午後8時)に同じ場所でこの星座を観察したとき、星座はどのような位置に見えるか。移動した角度と方位の組み合わせとして最も適切なものを選びなさい。(2023年 島根公立入試 類似)
1. 真南から約30度西へ移動した位置に見える
 2. 真南から約30度東へ移動した位置に見える
 3. 真南から約15度西へ移動した位置に見える
 4. 真南から約15度東へ移動した位置に見える
- 問13 中心からの直線距離と方位が正しく表される「正距方位図法」の地図において、日本の東京からウクライナの首都キーウ(キエフ)までの位置関係を測定したとき、その結果を説明したものとして最も適切なものはどれですか。(2023年 島根公立入試 類似)
1. 東京からの直線距離は約八千キロメートルであり、方位は北西に位置する
 2. 東京からの直線距離は約八千キロメートルであり、方位は真西に位置する
 3. 東京からの直線距離は約一万二千キロメートルであり、方位は北西に位置する
 4. 東京からの直線距離は約一万二千キロメートルであり、方位は南西に位置する

答え合わせ・解説

問1	答え 1 行政の活動が適正に行われているかを監視し、新しい法律の制定や予算の審査に役立てるため。	議院内閣制をとる日本において、立法府である国会が行政（内閣）をチェックすることは、民主主義を維持する上で非常に重要です。国政調査権によって得られた情報は、議論の根拠として活用されます。裁判官を辞めさせる仕組みは「弾劾裁判所」であり、法律が憲法に違反していないか判断するのは主に裁判所が行う「違憲審査制」の役割です。
問2	答え 1 シベリア出兵を見越した業者の買い占めなどで米価が高騰し、騒動の結果、寺内正毅内閣が退陣した。	第一次世界大戦末期の1918年、ロシア革命への干渉を目的としたシベリア出兵が決定されると、米の値上がりを見越した商人が米を買い占めたため、米価が急騰しました。これに対し、富山県の漁村の主婦たちが米の安売りを求めて立ち上がった行動が全国に波及し、政府は軍隊を投入して鎮圧を図りました。しかし、事態を收拾できなかった寺内正毅内閣は責任を問われて総辞職に追い込まれ、その後、日本で初めての本格的な政党内閣である原敬内閣が誕生するきっかけとなりました。
問3	答え 1 振動数が大きくなり、1回の振動にかかる時間（周期）は短くなる	弦を強く張ると、1秒間に振動する回数である「振動数」が大きくなります。振動数が大きくなると音は高くなり、波形における波の間隔は狭くなります。1回の振動にかかる時間は「周期」と呼ばれ、振動数と反比例の関係にあるため、振動数が大きくなれば周期は短くなります。
問4	答え 1 イエズス会の宣教師によるキリスト教伝来——オランダ商館の長崎・出島への移転——徳川吉宗による漢訳洋書の輸入制限緩和	まず1549年にフランシスコ・ザビエルらイエズス会の宣教師によってキリスト教が伝えられました。その後、江戸幕府による鎖国体制の完成に伴い、1641年に平戸にあったオランダ商館が出島に移されました。そして18世紀に入り、享保の改革の中で徳川吉宗が実学を奨励するために洋書輸入の制限を緩和しました。この歴史の流れを把握することが重要です。
問5	答え 1 定比例の法則	物質を構成する原子の種類と数の比は決まっているため、化学反応に関係する物質の間には、常に一定の質量比が成り立ちます。これを定比例の法則と呼び、グラフに表すと原点を通る直線になります。
問6	答え 1 下から、れき、砂、泥の順に重なる	水中では粒の大きさが大きいものほど、その重さ（重力）によって速く沈殿する性質があります。したがって、最も粒が大きい「れき」が一番下に沈み、次に「砂」、そして最も粒が小さく沈むのに時間がかかる「泥」が一番上に重なります。
問7	答え 1 循環型社会形成推進基本法	日本では高度経済成長期の深刻な公害問題を受けて1967年に「公害対策基本法」が制定されました。その後、地球温暖化などの地球規模の環境問題に対応するため1993年に「環境基本法」へと発展しました。この循環型社会形成推進基本法は、さらに資源の循環に特化し、廃棄物の抑制やリサイクルを体系的に進めるための基本原則を定めた法律です。
問8	答え 3 回転軸は地平線と平行になり、天頂方向と90度の角度で交わる。	赤道では天の北極が地平線上に位置するため、天の北極と天の南極を結ぶ天球の回転軸は、地平線と平行な状態になります。天頂は地平線に対して常に垂直な方向を指しているため、地平線と平行な回転軸と天頂方向は、互いに90度の角度で交わることになります。
問9	答え 1 法華経を最高の経典とし、その題目を唱えることで救われると説いた。	鎌倉時代に日蓮が開いた日蓮宗（法華宗）は、大乘仏教の経典である「法華経（妙法蓮華経）」を究極の教えとし、「南無妙法蓮華経」という題目を唱える（唱題）ことで、個人だけでなく国家も救われると説きました。選択肢にある念仏は浄土宗や浄土真宗、座禅は禅宗（臨済宗・曹洞宗）、悪人正機は浄土真宗（親鸞）の特徴です。
問10	答え 1 東から西へと、中央が最も高くなるような弧を描いて動く	北半球の日本において南の空を正面にして星を観察すると、星は左側（東）から昇り、南の空の中央付近で最も高度が高くなったあと、右側（西）へと沈んでいきます。この一連の動きを記録すると、地平線に対してなだらかな弧（曲線）を描く軌跡となります。
問11	答え 3 気体を通した石灰水を振ると、液体が白く濁る	石灰石と強い塩酸から発生する二酸化炭素には、石灰水（水酸化カルシウム水溶液）と反応して水に溶けにくい炭酸カルシウムを作る性質があるため、液体が白く濁ります。線香を激しく燃やすのは酸素、音を立てて燃えるのは水素、赤色リトマス紙を青くするのはアルカリ性のアンモニアの性質です。
問12	答え 1 真南から約30度西へ移動した位置に見える	星の年周運動は、地球が太陽のまわりを365日で約360度公転していることに起因します。そのため、1か月（約30日）では「360度 ÷ 12か月 = 約30度」だけ移動して見えます。この動きは、同じ時刻に観察すると東から西へと動いて見えるため、1か月後の同じ時刻には真南から30度西側にずれた位置に観察されます。
問13	答え 1 東京からの直線距離は約八千キロメートルであり、方位は北西に位置する	正距方位図法は、地図の中心からの距離と方位が正しく示されるため、航空図などに利用される図法です。東京を中心とした場合、ユーラシア大陸の北西部に位置するキーウ（キエフ）までの最短経路は、方位としては北西を指し、その距離は約八千キロメートルとなります。メルカトル図法などの他の図法で見ると西にあるように感じられますが、地球が球体であることを考慮した最短の直線距離（大圏航路）では北西方向になります。